



下水道未普及解消 クイックプロジェクト

国土交通省では「下水道未普及解消クイックプロジェクト社会実験制度」により

地域住民のかたにも参画頂き
地域の実情に応じた低コストで

機動的な下水道の整備が
可能な新たな整備手法
の普及を
目指しています。

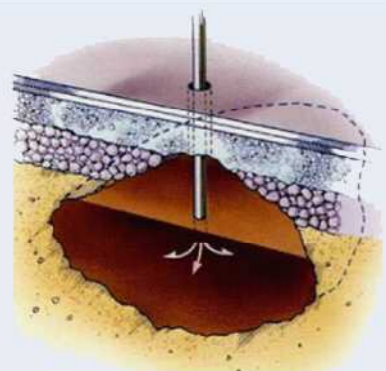
● 浜松市では流動化処理工法の特徴を活かし

- ① 低コストで環境に配慮した下水道
 - ② 地震災害に強い下水道
 - ③ ライフサイクルコスト(維持管理更新費用を含んだ長期コスト)が小さい下水道
- の整備手法の確立を目指し実験を行います。

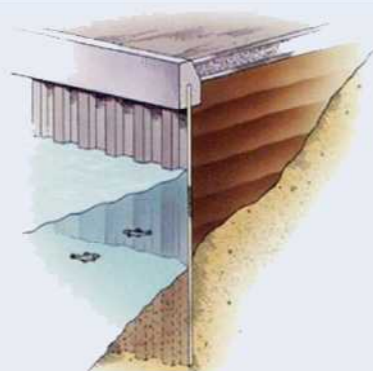
流動化処理土とは？

埋戻しに適さない軟弱な土砂を泥状化し、固化材(セメント)を混ぜたもので、空洞部や掘削部などに打説(再利用)できる土をいいます。

こんなところで使われています！



空洞の充填



護岸の裏込め

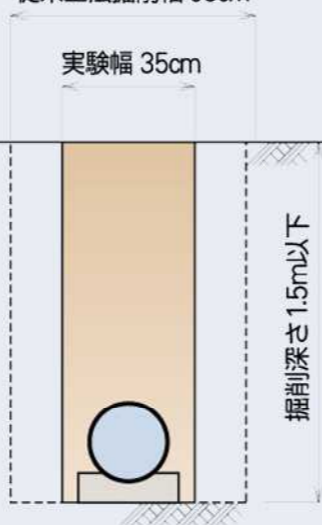
この現場での実験内容は…

掘削深さが浅い部分は掘削幅を狭くし、土工量を削減します。

舗装復旧後の沈下を追跡調査します。

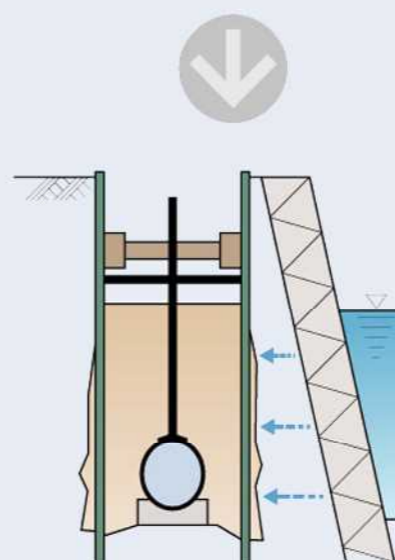
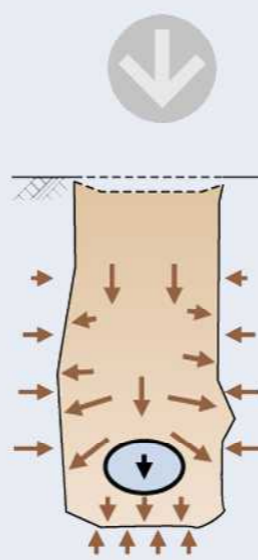
河川の水が浸透しないことを確認します。

従来工法掘削幅 65cm



実験幅 35cm

掘削深さ 1.5m以下



国土交通省 下水道部 下水道課
国土交通省 国土技術政策総合研究所
下水道研究室

下水道未普及解消クイックプロジェクトHP
http://www.jiwet.jp/mifukyu_qp/

発注

浜松市上下水道部 下水道工事課



☎053-474-7352
<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/lifeindex/life/gesui/>